



大阪城 
平成28年度
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

学年 6年 楽器 打楽器

打…気持ちを込めて、打つ。

楽…楽しむ。

器…器用にリズムを刻み、器(打楽器)のように
上の料理(吹いている人)を支える。

私はこの2年間、この「打楽器」が合奏内でできる
ように心がけてきました。今日の演奏ではこの「打
楽器」ができたと思います。

顧問が虫明先生に変わってから、1つ発見したこと
があります。それは「周りを見るより、先に自分を見
る。」ということです。私は今まで、バンドメンバーは、
「返事して」「うるさいよ」などいろいろな注意をし
てきました。か、なかなかなりませんでした。それは私
自信が、できていなかたから、たど気付きました。

全国大会での賞は銀賞だったけれど、これからは、行動
を金賞にしていきたいと思っています。これからもたく
さんの発見をして、成長していきたいです。





平成28年度
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

大阪城

学年 6 年 楽器 アルトホルン

私は今回の全日本バンドフェスティバルの練習を通して
たくさんの意味で成長したと思います。技術的な成長だけ
でなく、心や考え方の部分でも成長しました。

技術面ではタンギングが速くできるようになり、
より音がきれいになりました。

心や考え方の部分では、昨年よりも「年生だから金賞
とりたい」という意識が強まりより目的がはっきり
になりました。

今回の全日本バンドフェスティバルではおしくも
銀賞だったけれど今回のこの結果を悔い
みにして定期演奏会まで練習して1日1日を大切に
したいです。



大阪城 
平成28年度
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

学年 6年 楽器 トランペット

私はいろいろな人たちからの応援に応えることが
できるのか。というかとても不安でした。さすが
大きな失敗させられ終えられたのを心の底から
安心しています。ここまでたどり着けたのは、PTA
の人たち、支えてくれた保護者の方、地域の人たち、
先生方だと思えます。この支えがなければここ
までたどり着けなかったかも知れません。だから、
本当に本当に、感謝しています。ありがとうございました。
そして、本番とてもあといまでした。気合
りを入れるかけ声のおかげで緊張が少しは消えま
した。自分のソロやトロンボーンのところも少しはみだれ
てしまいましたがうまく吹くことができました。
そんな中、結果発表の時間が近づいてきました。

佐藤さんと私は緊張で心臓がバクバクしていた
と思います。そして「東京都代表 江東区立 東陽小学校が
呼ばれました。結果は銀賞でした。とても

悔しいですが、初めて、全国大会に出場して、銀賞を
もらったのは、すごいことだと思うので、悔しい気持ちもあ
るけどとても嬉しかったです。

「トランペット」の成績がCだったのが、とても悔しいです。

だから、これから、もっと人の倍練習をして、トランペットの
成績があがるように頑張りたいです。






平成28年度
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

大阪城

学年 6 年 楽器 トロンボーン

私は、今年の全日本小学校バンドフェスティバルを終えて、見た目を気にして細かい技術に、気を付けて練習しました。本番では、深く、ブレスをすって、おみの方で、かひかくて、流れかててきて、最後の方に、なると、おみか、のせひか、て自分の今持ってる力が全部出せなくて残念でした。でも、初めての大阪の大会にして銀賞は、くやしく、うれしかったです。なのでこれからは審査員に言われたことを直して次の大阪の大会で金賞が取れるように、がんばってほしいです。



大阪城 
平成28年度
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

学年 6年 楽器 アルトホルン

金管に入って一番いい年になりました

た。それは、全国大会に出ら

れたことです。全国大会で いい系吉

果 金賞では、なか、たけどい

い、一瞬なれたのでうれしかった

です。行重力は、はやくできたし

へんじもできました。結果

A、3つ B、3つ C、1つと

い系吉果 1になりました。

私は、自分しか、パート

が1人なので大きな

音でふ、いたけどとちゅ

うでいざっ 1になってしまいました。



大阪城

平成28年度
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

学年 6年 楽器 トランペット!!

私が全国ノ場で"感じ"思"た事。それは、緊張と緊張と不安と、勢い。東陽小の金管メンバーは初めてノ場々"とても緊張"していた。~~そ~~^そ地域ノ方々、講師ノ先生方、学校ノ先生方、たこさんの友達、家族、保護者ノみんなからノ援かい声援に"応え"られるより、最後の最後まで"自信"を持って吹き続けた。それが勢い。それ不安はみんなからノ声援に"応え"られるかの不安。たこさんの感情の中、頭を最大限にフル回転させ、演奏した。X それでも結果は銀賞。それを聞いた瞬間、「なんで"た"ろう」、「おにか"いて"なかった"らう」、「他の学校(金)と何外違"った"らう」というたこさんの疑問、「金賞じゃなかった...」、「みんなからの期待に"応え"られなかった...」等の悲しげ、そして、悔しい。終わったあとをたこさんの感情が"あふ"れてきた。

やっぱり実々の問題がねとか。練習にあと少くても せめて

努力して取り込んでいかほ。金賞にたどり着けたかた。とか。

アハス思考が広がった。

表彰式が終わり。先生の話とミーティング。そのときアハで「ほほっ」ってすか。

保護者のみなさんが援かの手で迎えてくれた。とてもうれし

かった。それでもやっぱり悲しい。そして悔しい。

でも先ほは保護者の方に良い経験を^{させて}~~した~~と言っていた。

本当にその通りだと思ひる。ごんやすか小学生しかアハアハい

アハアハ経験だと思ひる。最初で最後の貴重な時間だった。

もう次はないし。少し悔しい気持ちはあるけど。

アハアハの練習時間や、移動時間も了。さあ。

アハアハ部。地域のアハアハからの応援の思い出をいたしたけた

ので とても満足した。金管バンドのために少しでも頑張

ってくださいました。本当にありがとうございます。感謝がいはいふです。





平成28年度
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

大阪城

学年 6年 楽器 トランペット


私は今回の全日本小学校バンドフェスティバルに参加以来、皆で力を合わせて演奏したことをうれしく思います。

金賞を取れなかったことは残念でしたが、他校を見学して、上手な演奏を知ることができたのは、自分達の不足な点に気づいたり、これからもっと頑張る力になったと思います。

今回全国大会に出場できたのは、先生や支援部たくさんの方のおかげです。

六年生にとって最後の演奏になるので、四・五年生たちで元気で頑張って全国大会に出場し金賞をとってほしいと思います。



平成28年度 大阪城 
全日本小学校バンドフェスティバルを終えて

学年 6年 楽器 チューバ

予選で金賞、都大会で金賞。そして今日、全国大会。

私は金賞を取りたくて、練習したことを頭にに入れて

会場で演奏しました。演奏後、きんちゅうがとけたのか

気持ちが悪く感じたけど、なぜか泣きそうになりました。

そのあと、他校の演奏を聞いていると、音かとても大きく

とても響いていて、東陽小は金賞を取れるのか不安になりました。

でも、結果は銀賞。私はとても悔しいという気持ちで

いっぱい泣いてしまいました。あともう一つ「A」が

あつは「金賞」でした。そのあと一つの「C」のときは

よく今後練習して、次のことに向けていきたいと

思います。そして、その「悔しさ」を忘れずに

来年は卒業をしていけるけど、思い出を残したい

です。